

令和 7 年度 学校経営方針

校長 熊 谷 一

1 学校経営の基本方針（めざす学校像）

【子どもの瞳が輝く楽しい学校】

教育は人づくり、人づくりは地域づくりの理念のもと、歴史と伝統（149年目）によって培われてきた校風、地域社会（自然・文化・人材）とのつながりを基盤に、地域の未来を担う人材の育成を目指し、学校・家庭・地域の子どもの教育に対する思いや願いを共有しながら、連携・協働して学校教育目標の具現化に向けた教育活動を推進する。さらに「子どもの瞳が輝く楽しい学校」づくりのため、以下の3点を経営方針の柱とする。

- ①教員としての使命感と誇りを持ち、「子どもの成長」を第一に、情熱と責任をもって教育活動を行う。
- ②学びの深まりを実感できる振り返りや仲間と協力し互いに認め合う活動をととして主体的に取り組む児童を育成する。
- ③教育活動について地域や保護者に情報発信をし、連携・協働しながら子どもたちを育てることをととして信頼される学校を目指す。

2 学校教育目標・努力目標

【教育目標】 ◎自ら学ぶ たくましい子

【努力目標】 ○進んで発表する（頭づくり）→発表だけではなく学び全般に
○進んで協力する（心づくり）→自分から働きかける
○ねばり強く運動する（体づくり）→健康な体づくり

3 学校経営の基本姿勢

（1）児童自らが進んで学ぶ姿を大切にした教育活動を推進する。

- ①「わかった！できた！身についた！」が実感できる授業づくり
- ②発表を聞いて考えたり、進んで発表したりする場面のある授業づくり
- ③働くことや人間関係づくりを大切にした教育活動の推進

（2）学校は組織体であり、組織として教育活動を推進する。

- ①一人一人が自分の役割と責任を自覚し、自らのもてる力を十分に出し切る。
- ②「報告・連絡・相談」を大切にし、教職員相互の連携による取り組みを推進する。

（3）課題を的確にとらえ、解決に向け迅速に行動する。

- ①R（調査）P（計画）D（実践）C（点検）A（行動）のサイクルを常に考え、課題解決へは、意図的・計画的・継続的に取り組む。（早期発見、早期対応、組織的な対応）

【めざす児童像】 仲間と協働し、最後まで粘り強く取り組む子

- ①基礎的・基本的な内容を確実に理解し、学んだことを次に生かせる児童
- ②自ら進んで行動し、自分の行いを振り返ることのできる児童
- ③仲間と力を合わせて、感謝と思いやりの心をもって活動する児童
- ④心身ともに健康で、命を大切にする児童

【めざす教師像】 学び続ける向上心を持ち、子どもの気持ちに寄り添う教職員

- ①「子どもの成長」を第一に、失敗を恐れず行動する教職員
- ②学習指導の専門性を高め、常により良い実践を追い求める教職員
- ③児童にとって何が必要かを考え、児童と共に行動する教職員（師弟同行）
- ④法令を遵守し、誠実な態度で勤務する教職員（服務規律の徹底）

4 学校目標

『主体的に行動する子どもの育成』

◇重点項目と具体的取組

（１）確かな学力の定着及び学ぶことに喜びを感じる授業実践(知)

- ・ 学びの深まりを実感できる振り返りを大切にした授業展開をし、主体的に学ぶ児童を育成する。
- ・ 間接指導時に学びが継続するための手立てを工夫する。（学習内容の見える化等）
- ・ 家庭と連携し、家庭での学習習慣の定着と学習内容の質の向上を図る。

（２）達成感や充実感を味わわせ、仲間と共に喜び合える活動の充実(徳)

- ・ 自ら考え取り組む気持ちを大切に、「互いに認めあう場」を設定する。
- ・ 地域の教育資源を活用した体験的活動を充実する。
- ・ 仲間と共に創り上げる各種行事や児童が主体的に取り組む児童会活動を推進する。

（３）自らの目標に向かって運動し、健康な体を作る活動の充実(体)

- ・ 自分の持っている力を十分に発揮させその姿をみんなで応援する。
- ・ 早寝・早起き・朝ご飯の習慣の定着、食育の推進を図る。
- ・ よい姿勢、さわやかな挨拶、はきはきとした返事の日常化を図る。

（４）その他

- ①教育情報の積極的な発信
 - ・ 各種たより、HP、ブログなど
- ②南浜中学校区JSの推進
 - ・ 共通事項の取組、小・中連携、小・小交流の充実